

施工業者様用〈施工説明書〉

階段廻り部材 ボードレールブラケット

このたびはウッドワンの商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

施工前にこの施工説明書をよくお読みいただき、安全に正しく施工されるようお願い致します。

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、「安全上のご注意」をよくお読みください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

安全上のご注意 安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください



注意

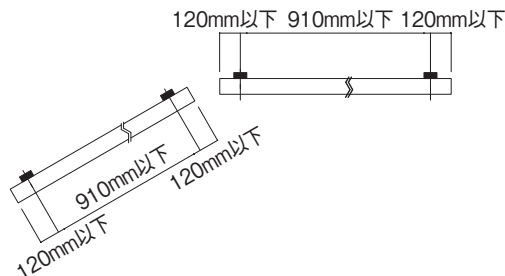
施工に際して以下の注意が守られない場合、施工に従事される方の傷害並びに住まれる方の傷害または財産上の損害が生じるおそれがあります。確実にお守りください。



危険!

- 柱・間柱・胴縁などの堅固な下地があることを確認してご使用ください。
- 下地がない、壁面が堅固でない場所に取り付ける場合は補強材を入れて適切に取り付けてください。(補強材は、12mmの構造用合板と同様以上のものを使用してください)
- 平面ではない場所には使用しないでください。
- 屋外や、浴室などの湿度が高い場所にはご使用できません。
- ブラケット等の手すり受け金具は、手すりが折れないように910mm以内での間隔で取り付けてください。

●ブラケット取付位置



警告!

- 指定の固定方法で取り付けてください。
- 指定の下穴をあけてご使用ください。
- 取り付け後にガタツキ、緩み、ビスの締め忘れがないか確認してください。
- 万が一ガタツキ、ヒビなどの不具合を発見した場合は、直ちに使用をやめて取付業者または販売店にご連絡ください。



注意!

- 階段の勾配が45°を超える場合は、手すりを両側に取り付けてください。
- 手すりは路面から750~800mmの高さに取り付けてください。
- ボードレールをカットした場合、木口を水性木口塗料(別売)で補色するか、アルミキャップ(別売)を取り付けてください。

施工終了後

◆ 養生

当て傷・擦り傷等がつかないよう保護紙等でカバーして養生してください。粘着テープなどは直接商品に貼りつけないようにしてください。

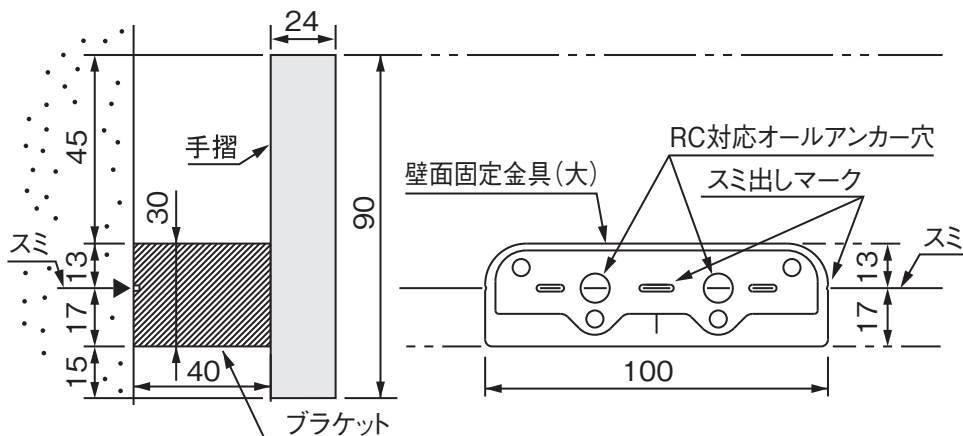
◆ お手入れのしかた

製品の表面が汚れている場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布を固くしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジン・アルコール・シンナーなどの溶剤を使用すると変色・変質しますので、絶対に使用しないでください。

寸法図

注意事項

- 厚み12mm以上の合板か同等以上の下地材に取付けてください。
- ブラケットは910mm以下の間隔で取り付けてください。
- 材割れを防ぐため、手摺に下穴をあけてからビス止めを行ってください。
- 室内専用のブラケットです。屋外の手摺に使用しないでください。

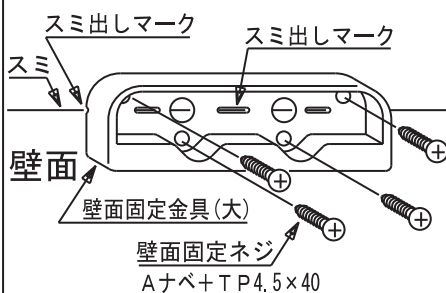


部品明細

部品名称		数量
ブラケット	壁面固定金具(大)	1
	手摺固定金具(小)	1
	カバー	1
手摺固定ネジ Aナベ+TP3.5×20		4
壁面固定ネジ Aナベ+TP4.5×40		4
金具連結 ネジセット	トラス+M6×15	3
	バネ座金M6用	3

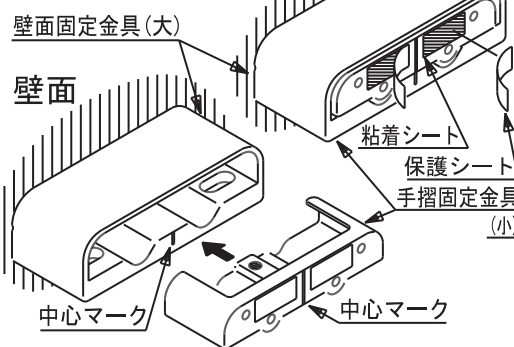
施工手順

① 壁面固定金具(大)の取付



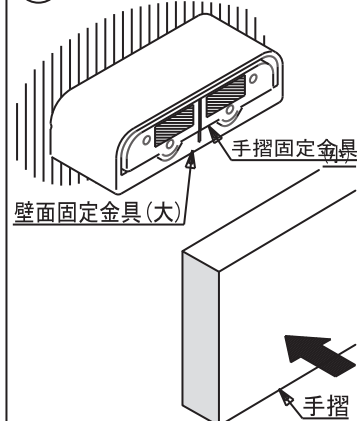
壁面にスミ出し後、壁面固定金具(大)をスミ出しマークにあわせ、壁面固定ネジAナベ+TP4.5×40 4本にて固定します。

② 手摺の仮固定準備



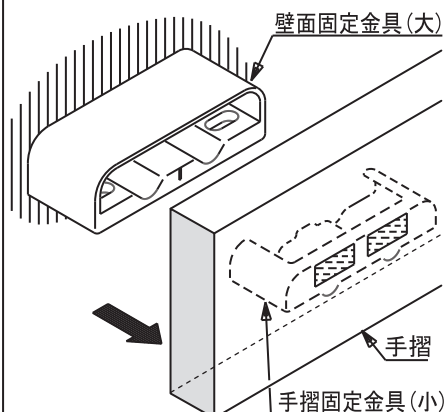
手摺固定金具(小)を壁面固定金具(大)に差し込みます。(金具各々の中心マークに合わせながら差し込んでください)手摺固定金具(小)の粘着シートの保護シートをはがし、手摺仮固定の準備をします。

③ 手摺の位置合せ



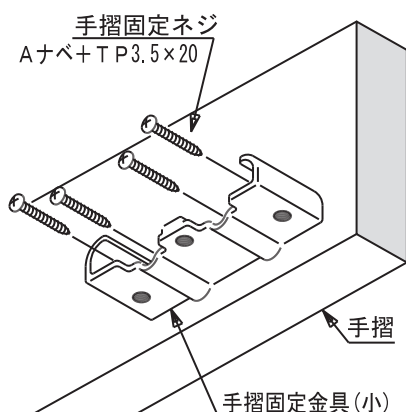
手摺を金具の収まり位置に合わせて押し付けます。

④ 手摺固定金具(小)と手摺の仮固定



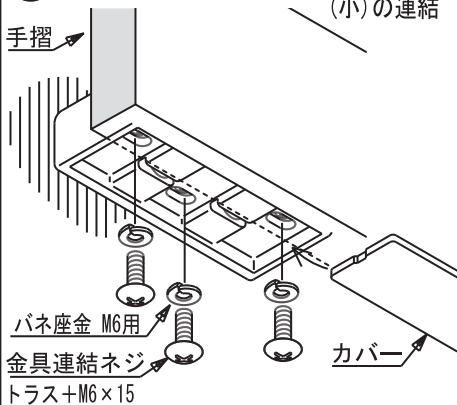
手摺と手摺固定金具(小)が粘着シートで仮固定されたことを確認した後、手摺を手前に引き抜きます。

⑤ 手摺固定金具(小)と手摺の固定



手摺に仮固定された手摺固定金具(小)を手摺固定ネジAナベ+TP3.5×20 4本にて固定します。

⑥ 壁面固定金具(大)と手摺固定金具(小)の連結



手摺固定金具(小)に固定した手摺を壁面に固定した壁面固定金具(大)に差し込み、金具連結ネジセット(トラス+M6×15 3本/バネ座金M6用 3個)にて固定しカバーを装着します。